

北勢門校区公共施設太陽光発電設備導入事業（オンサイトPPA）プロポーザル要領及び仕様書について

対象公共施設のオンサイトPPAを実施するとともに、自営線、蓄電池及び充放電設備等の付帯設備を利用した新たな持続可能な提案を募集します。

オンサイトPPA対象公共施設について

小学校：篠栗町立北勢門小学校（指定緊急避難場所）
中学校：篠栗町立篠栗北中学校（指定緊急避難場所）
社会体育施設：篠栗町社会体育館（指定緊急避難場所）
児童館：すぎの子児童館（避難所等の指定なし）

計4施設

建物にこだわらない、敷地全体を対象とする。

次項以降に、本事業の業務範囲及び町全体構想を掲載

業務内容について

対象公共施設の調査/計画

- ・太陽光設備の設置容量
- ・太陽光設備の設置可能性
- ・太陽光設備の設置計画
- ・対象公共施設の省エネ調査

※設計業務は入りません。

設置困難な対象公共施設抽出及び
対策協議

対策工事及び対
応策の決定

設置可能な対象公共施設抽出

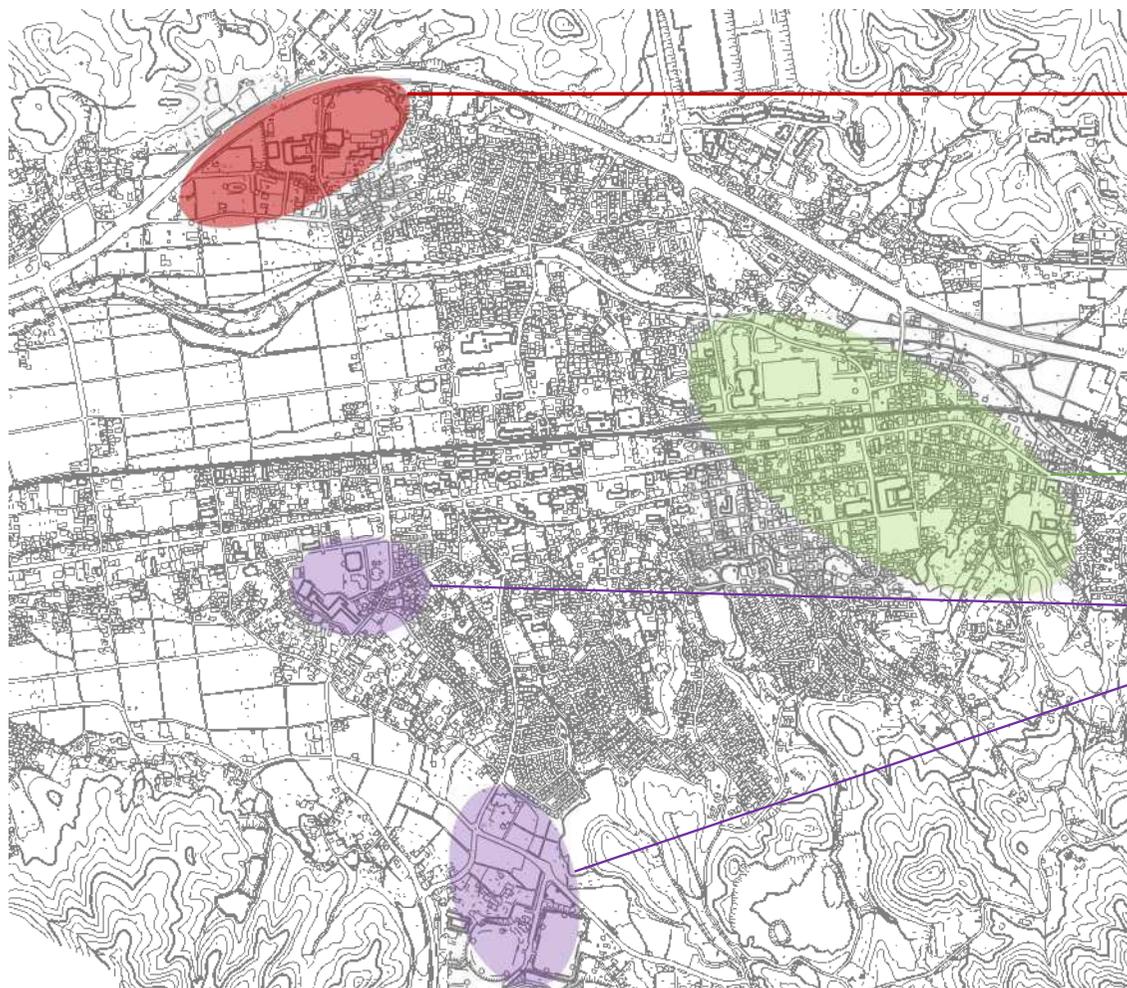
重要
町が施工するのか？PPA事
業者が設置するのか、状況
により協議

太陽光設備の設置

太陽光設備での
オンサイトPPA開始
（～20年間）

- ・環境省等の補助事業の募集（町、業者共同申請による） ※資源エネルギー庁等の対象となる補助事業も考える。
- ・本プロポーザルは、創エネルギー事業を主とし、省エネルギー事業は行わない。
- ・地域電力会社等の設立は本業務に含まない。

町発電事業の構想から見た、本業務範囲について



今回発注分

北勢門地区

- ・オンサイトPPA
- ・地区内各施設で電力のシェアリング(可能であれば)
- ※次項に地区内構想を図示



次回以降

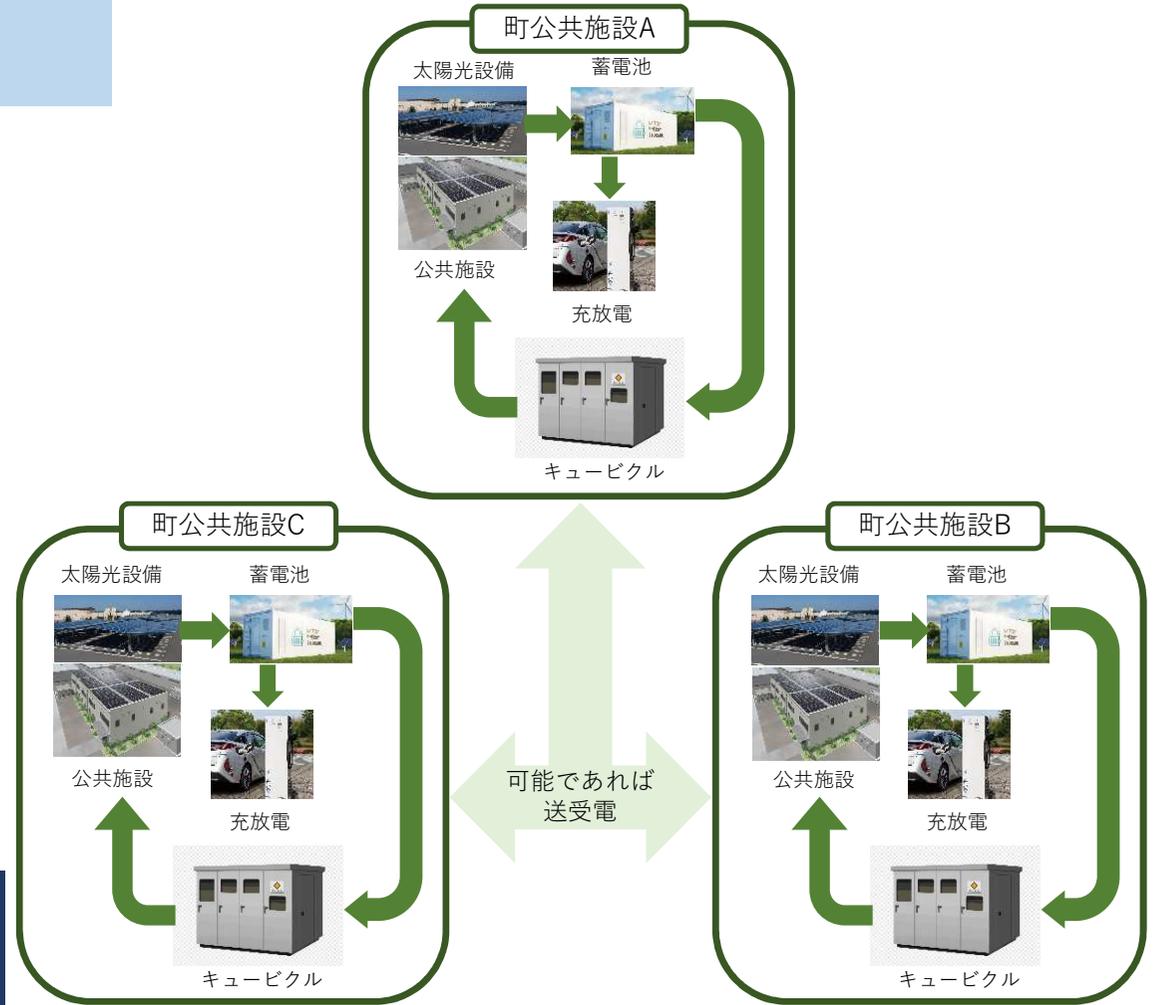
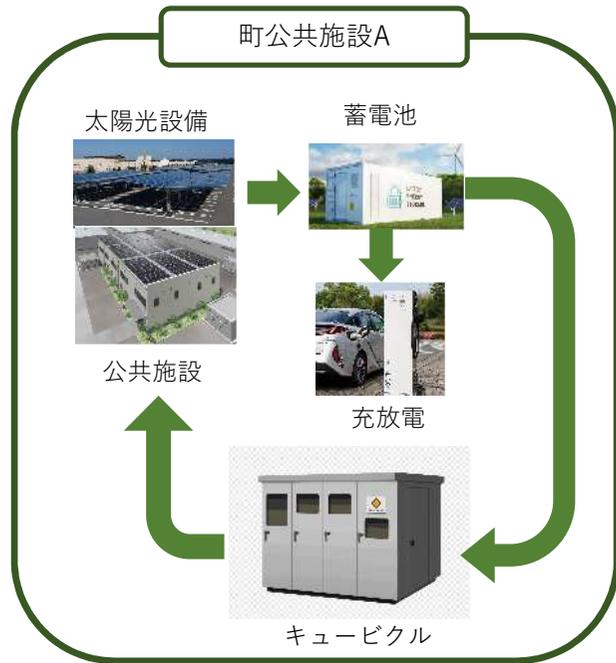
篠栗町中心拠点地区 オンサイトPPA

勢門地区 オンサイトPPA



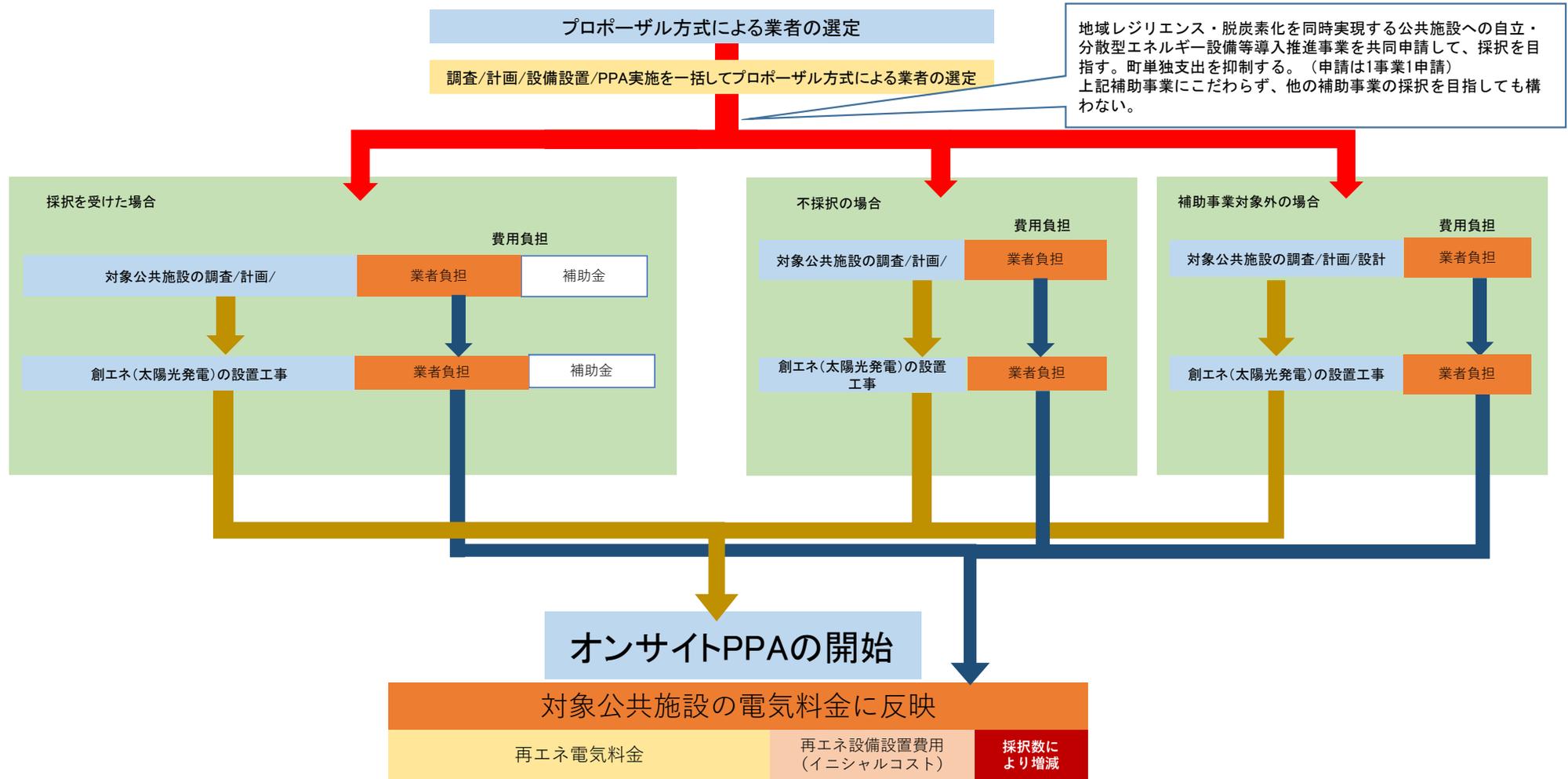
地域電力会社等

オンサイトPPA事業の地区内構想図
 (コンパクト+ネットワークオンサイトPPA)



- ・本項は、あくまでも構想です。多種多様の提案をお願いします。
- ・本項構想から発展させた提案でも構いません。
- ・EV車は本事業に含まれていません。

オンサイトPPA事業の参加希望業者の募集からオンサイトPPA事業開始まで（業務内容）



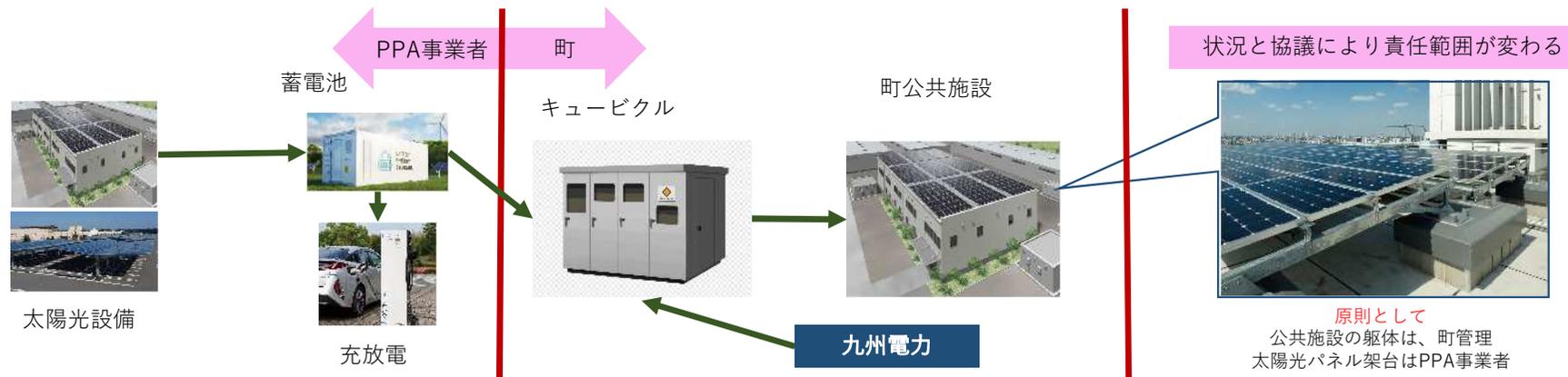
オンサイトPPA事業の参加希望業者の募集からオンサイトPPA事業開始まで（素案）

- 調査・計画→太陽光等設備設置→PPA事業開始の順番で、各校区毎に計画をたてる。
- 対象公共施設の維持補修工事の施工時期を優先させ太陽光設備の設置を行う。（町公共施設等総合管理計画 個別計画との関連性）

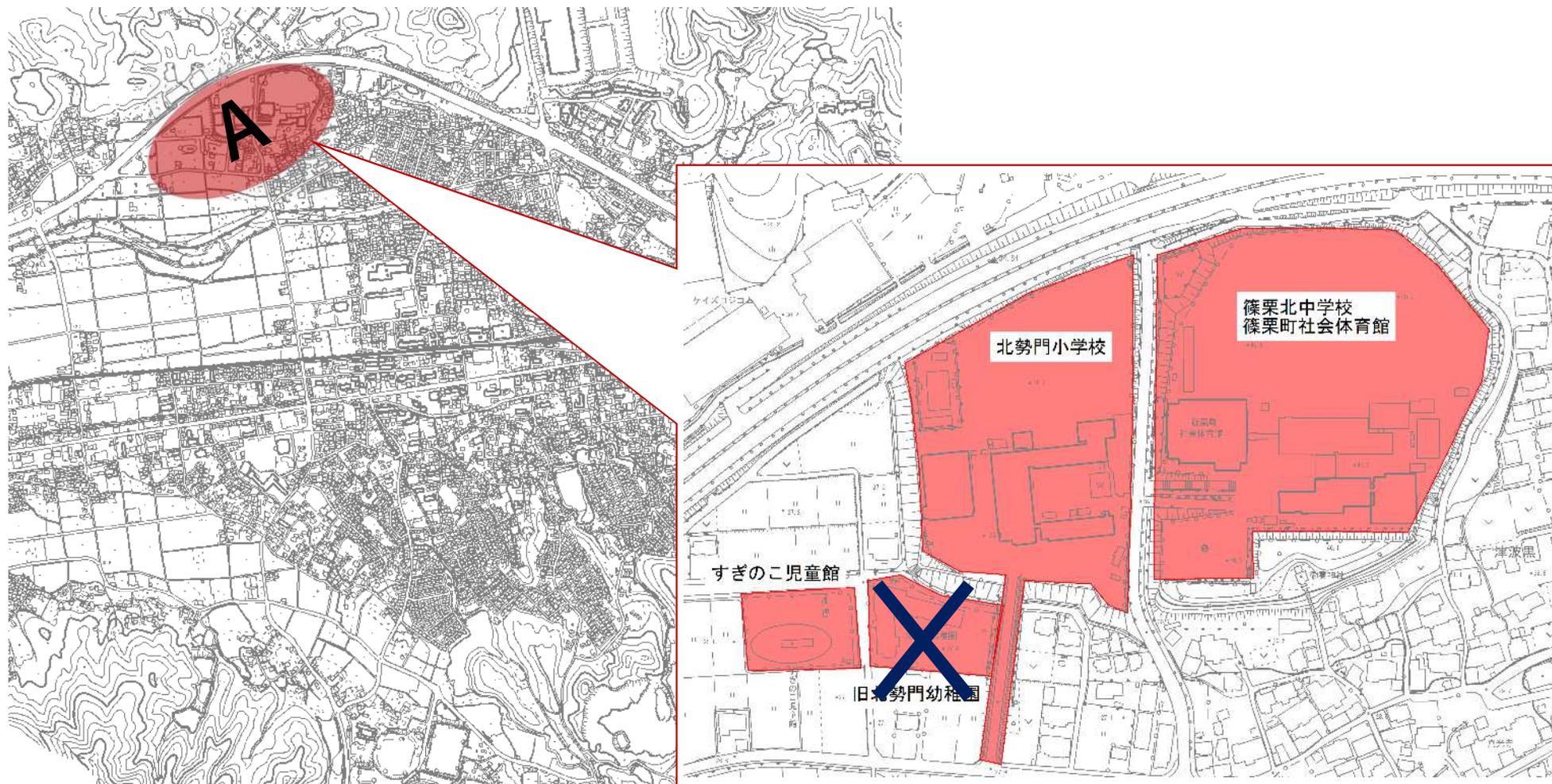


※PPA事業は8年度までには開始、状況により早期開始も可能

町とオンサイトPPA事業者の設備の責任範囲



オンサイトPPA事業位置図



オンサイトPPA事業位置図（航空写真）

北勢門小学校



篠栗北中学校 社会体育館



すぎのこ児童館



北勢門小校区 推定発電量

	屋根面積	発電可能面積	発電KW	推定年間発電量(kWh)
すぎのこ児童館	400	300	100	118,700
北勢門小学校	3,200	2,900	580	1,087,100
篠栗北中学校 (社会体育館)	2,400	1,900	400	716,700
合計	6,600	5,100	1,080	1,922,500

※数値は、ゼロカーボンシティ準備室が、現地を踏査し、町GISで設置可能面積を調査した概数です。

創意工夫のある提案を

○本事業を実施するにあたっての課題

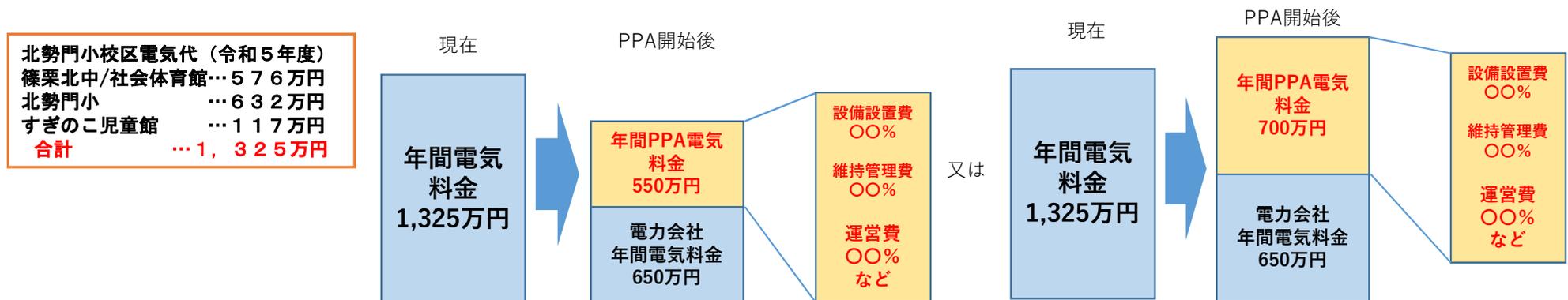
- ・建物維持管理工事との課題、陸屋根等の防水をどうするのか
- ・太陽光オンサイトPPA事業を設置するにあたって耐震は、できているのか
- ・補助事業を活用し、可能な限り低コストになる方法はないのか
- ・学校生徒の安全確保、円滑な工事進行及び週休2日制等の相反する内容をクリアできるのか
- ・コンパクト+ネットワークオンサイトPPAは実現可能なのか、他に方法はないのか？

○太陽光設備、蓄電池及び充放電設備設置のみにこだわらない、創エネルギーを効率よく使用していく創意工夫

- ・レジリエンス強化に繋がる提案
- ・新技術を利用した提案
- ・通常時のエネルギーコントロールに対する提案
- ・上記のほか本事業を活かした脱炭素政策、レジリエンスの強化及びローコストに繋がる提案

○予定している電気料金を示し、現況電気料金との比較

- ・各提案内容でのPPA事業を開始した場合の電気料金との比較を行い、電気料金の内訳を明示する。(下図例参照)
- ・PPA開始後、現行の電気料金より上昇する可能性があります、コストパフォーマンスを重視する傾向で評価します。



オンサイトPPAプロポーザル参加について

プロポーザル参加までのプロセス(概略を記載しています詳細は実施要領及び仕様書を確認)

① 町ホームページに公開した、公募開始の内容を確認(実施要領及び仕様書)



② ①の内容で御社がプロポーザル参加意向があるか？



③ ①及び②で参加意向になれば、期限までに参加申込兼誓約書をメールにて提出する。



④ 実施要領及び仕様書の内容に質疑等あれば期限までにメールにて提出する。(③参加申込を行った事業所のみ)



⑤ 質疑応答は本町ホームページに公表 及び プレゼン資料の作成



⑥ プレゼン資料をメールにて提出



⑦ プロポーザルに参加

プロポーザル後の決定した事業者について（参考資料）

業者決定からPPA事業開始まで

① PPA事業者の決定



② 包括連携協定or随意契約(町及び事業者協議の基決定する)



③ 当該施設の調査、太陽光パネルの設置等(詳細は仕様書) ※1



④ PPA契約に向けての協議(電気料金等の協議)



⑤ PPA契約の締結



⑥ PPA事業の開始

※1 この資料での調査及び設置工事の詳細な内容については、省略する。